

事業評価シート

事務事業名	学校交流事業	担当課名	学務課
総合計画の 主要施策名	学校間交流	班 名	学務班
		事業コード	4241

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学校間の交流に加え、各分野において第一線で活躍している人たちとの交流により、子どもの視野を広げる。 ・効果的な進路指導と生徒の学力向上意欲の増進を図る。 ・外国語活動を通して、児童の異文化への理解やコミュニケーション能力の基本を育成する。 ・陸上競技の技術、体力向上を図るとともに児童生徒の交流を深める。 ・農村部と都市部の交流を通じ、児童の豊かな人間性や社会性を育む。 			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリーム体験！ほんもの講座(仙台フィルハーモニー管弦楽団アンサンブルコンサート) ・とことんやる気の夢講座(米村でんじろうサイエンスショー) ・中学校学習交流会 ・小学生英語セミナー ・小学生陸上交流会 ・中学生陸上交流会 ・都市農山村子ども交流の実施 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリーム体験！ほんもの講座 - 7小学校6年生、3中学校1年生 ・とことんやる気の夢講座 - 7小学校4・5年生、3中学校2・3年生 ・中学校学習交流会 - 3中学校3年生 ・小学校英語セミナー - 7小学校5・6年生 ・小学生陸上交流会 - 7小学校4・5・6年生 ・中学生陸上交流会 3中学校1・2・3年生 ・都市農山村子ども交流 - 千屋小学校4・5・6年生、東京都港区立御田小学校4・5・6年生 			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	6,060 千円	2,460 千円	3,485 千円

事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・一流の講師を迎え各講座を実施し、ほんものに触れることにより子どもの感性を豊かにし、視野をより広い世界へ向けることができた。 ・効果的な進路指導により学習に対する意欲が増すとともに、お互いに刺激し合うことにより向上心の醸成が図られた。 ・小学校段階で外国語活動を通して養われる言語や文化に対する体験的な理解、コミュニケーション能力の基本が育成された。 ・児童生徒相互の交流が深まり、陸上競技の技術や体力の向上が図られた。 ・異なる文化や社会、価値観の存在を理解し尊重する態度や、自他の違いを認識し、互いの協調を図りながら、共に生きようとする態度が育成された。
--------	---

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
事業の 評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない

内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
------	---	----------------------

判定説明 及び考察	<ul style="list-style-type: none"> ・第一線で活躍している人たちとの交流により、子どもの視野が広がった。 ・効果的な進路指導により、生徒の学習意欲が増し向上心の醸成が図られた。 ・外国語活動を通して、児童の異文化への体験的理解やコミュニケーション能力が育成された。 ・陸上競技を通して児童生徒の交流が深まり、体力の向上が図られた。 ・多様な直接体験を通して、児童の物の見方や考え方、感じ方が深まり、感性も豊かになった。 今後も児童生徒の希望を考慮し、講座等の内容の充実を図りながら継続実施したい。
--------------	--

事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する
------------	------------------------	-------------------------	------------

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------